0-4 プロセス熱化学分野

柏谷悦章教授、長谷川将克准教授、秘書1名修士6名、学部6名



熱化学の応用による、CO2削減、グリーンエネルギー環境・リサイクル・持続可能(SDGs)プロセス開発

0-4プロセス熱化学分野

SDGs: Sustainable Development Goals のためのプロセス開発

- *日本のCO₂削減(鉄鋼業を中心に)
- *各種スラグの有効利用(資源化)
- *種々の廃棄物の有効利用(資源化)

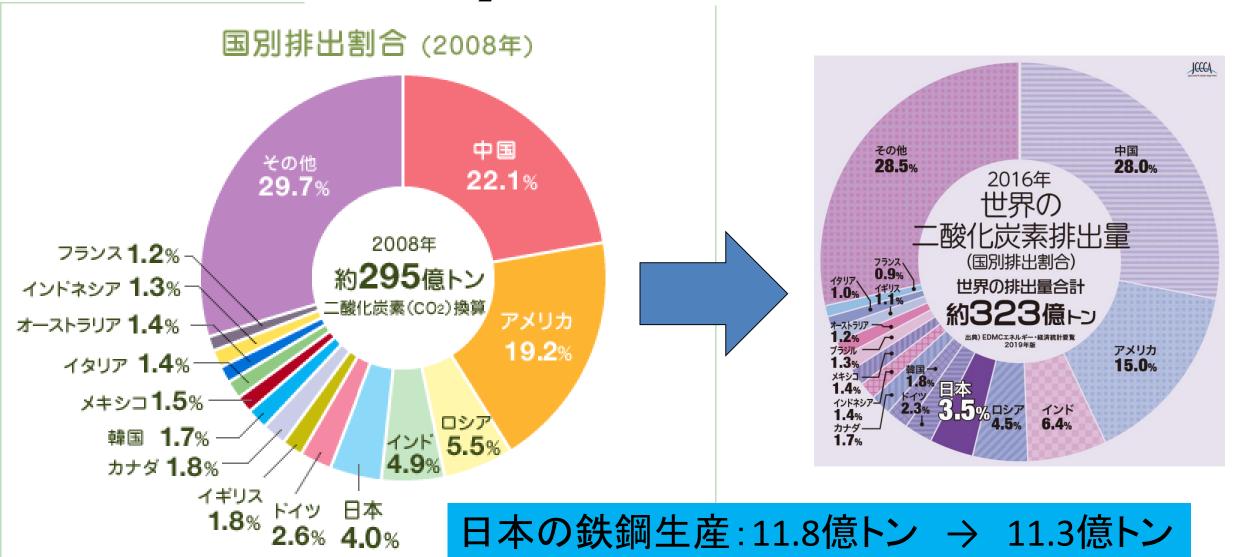
エネルギー応用科学専攻 O-4 プロセス熱化学分野

熱化学

研究内容:

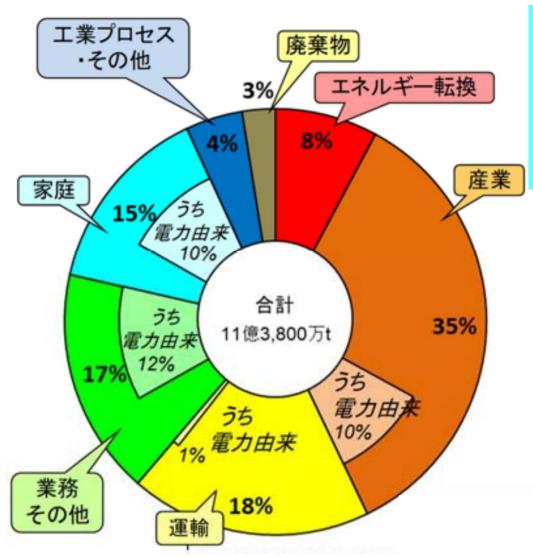
- 速度論(TTT/CCT線図)から平衡論(状態図)へ
 - * 各種酸化物のTTT線図の作成
- スラグの安定化と再資源化(持続可能プロセス:SDGs)
 - *製鋼スラグからのアルカリ溶出挙動
- 不均一酸化物融体の熱化学的解析 (状態図、成分活量、アニオン吸収能測定)
- ハロゲン元素無害化(廃電池・廃プラ再資源化)
- リチウム電池材料のリサイクル
- 廃棄物からのレアメタル回収
- 選択的ガス透過膜の開発

国別CO₂排出割合(2008、2016)



(世界全体では増え続けている!)

日本の二酸化炭素排出量の内訳(2018年度)



鉄鋼分野のCO₂削減は、 そのまま日本全体、世 界に貢献

鉄鋼 産業の40% 全体の14%

国立研究開発法人国立環境研究所 地球環境研究センター 温室効果ガスインベントリオフィス

0-4 プロセス熱化学分野

速度論(現象論)

TTT線図 CCT線図



反応メカニズムを 明らかにする。

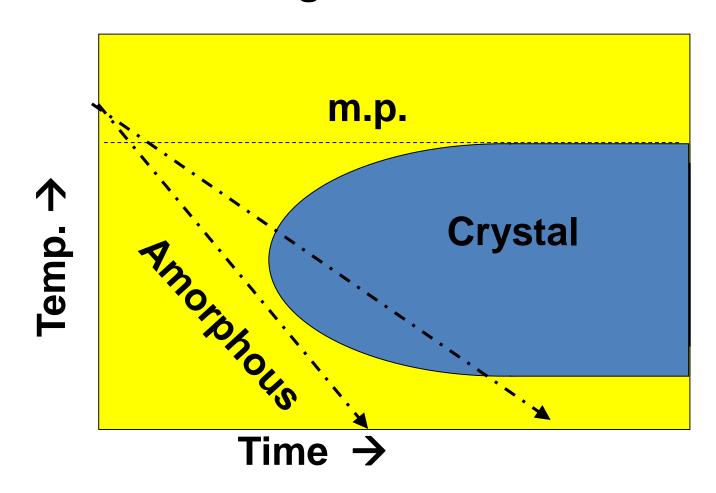
平衡論へ

平衡論状態図熱力学データ

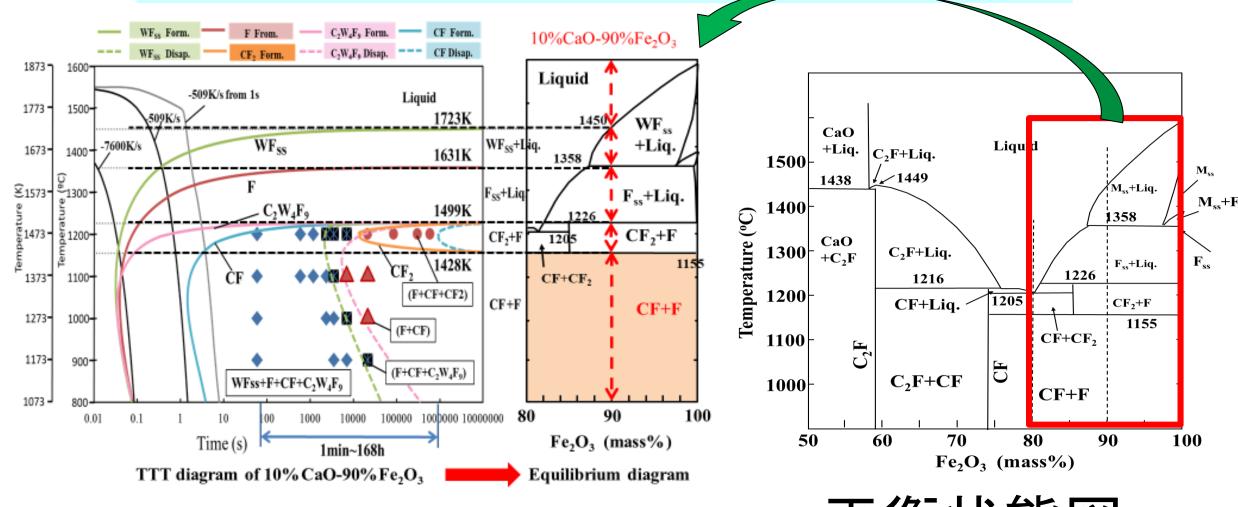
(永遠に利用可能で、 人類の発展に貢献)

TTT線図・CCT線図とは

TTT線図(Time-Temperature-Transformation diagram) CCT線図(Continuous Cooling Transformation diageam)

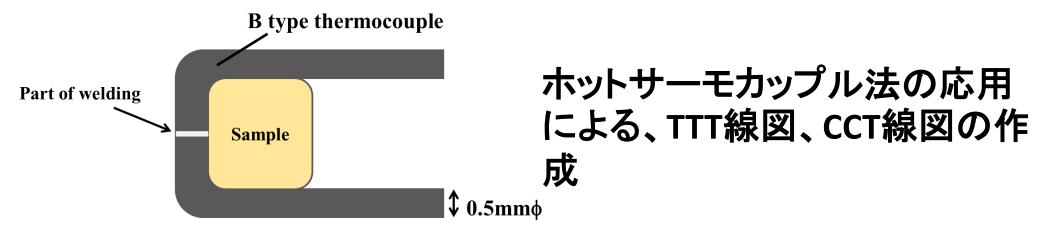


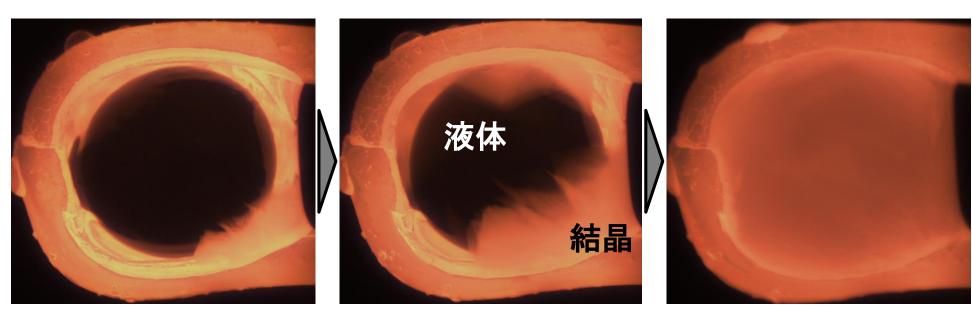
TTT/CCT線図から平衡状態図へ



TTT線区

平衡状態図





43,200 s (= 0.5 days)

86,400 s (= 1 day)

172,800 s (= 2 days)

Fig. Photos of SlagA held at 1040°C